

# 質疑への回答書

各 位

庄 原 市 長  
(管 財 課)

令和元年7月1日に公告を行った「調理場3施設 で使用する電力の供給」の入札案件について、  
当市に寄せられた質疑に対し、以下のとおり回答します。

最終更新日:令和元年7月23日

記

質 疑 事 項	回 答
<p><b>質疑1</b> (質疑受領日:令和元年7月8日) 落札結果の公表は総額のみで、単価公表はなしという認識でよろしいですか。</p>	<p><b>回答1</b> (回答掲載日:令和元年7月12日) お見込みのとおりです。</p>
<p><b>質疑2</b> (質疑受領日:令和元年7月8日) 弊社は、庄原市の入札参加資格者名簿に登録済みの、代表者から権限を委任されている受任者(部門長)での入札を考えております。この場合、委任状は必要ですか。 必要な場合、入札参加資格確認申請書と同封し提出してよろしいですか。 不要な場合、入札参加資格確認申請書の代表者名は、受任者名としてよろしいですか。</p>	<p><b>回答2</b> (回答掲載日:令和元年7月12日) 不要です。代表者名は登録済みの受任者名として差し支えありません。</p>
<p><b>質疑3</b> (質疑受領日:令和元年7月8日) 仮に弊社が落札した場合、契約締結に伴う協議は可能ですか。また契約締結に際しては、別の代理人(当該施設の担当事業所長)に再委任することは可能ですか。 再委任可能な場合、委任状の提出が必要ですか。必要な場合、提出時期をお示ください。</p>	<p><b>回答3</b> (回答掲載日:令和元年7月12日) 協議については可能です。 また契約締結に際しては、庄原市の入札参加等有資格者名簿に登録されている代表者又は受任者と行います。</p>
<p><b>質疑4</b> (質疑受領日:令和元年7月8日) 公告7の(4)について、見積もった契約金額の108分の100に相当する額を入札金額に記載するようになりますが、その金額に8%を割り戻した場合の金額に、まれに切り上げ、切り捨てともに誤差が生じる場合がございます。その場合、108分の100に相当する額の端数処理は円未満切り上げとして問題ありませんか。 例)・見積もった契約金額:134円としたい場合。 134円の108分の100に相当する金額:124.07円。</p>	<p><b>回答4</b> (回答掲載日:令和元年7月12日) 公告文書4ページ内「7. 入札書の作成方法」の「(4)入札価格における消費税及び地方消費税の取り扱いについて」及び「(5)入札価格の算定方法と入札付属書の作成方法」を参照のうえ、算定してください。 よって、入札付属書⑧契約期間合計金額が134円となる場合は、<math>134 \text{ 円} \times 100 / 108 = 124.07 \dots</math> となりますので、この1円未満の端数を切り捨て、予定総額は「124円」となります。</p>

質 疑 事 項	回 答
<p>○円未満切捨てし、124円とした場合→ 税込金額は133円 (133.92円で円未満切捨て) ○円未満切上げし、125円とした場合 →税込金額は135円(端数なし) 何れの場合も見積もった金額:134円 と一致しない</p>	
<p><b>質疑5</b> (質疑受領日:令和元年7月8日) 事前提出書類及び入札書等の日付は、作成 日を記入という認識で相違ありませんか。</p>	<p><b>回答5</b> (回答掲載日:令和元年7月12日) 日付の指定はありませんが、それぞれの提出 期限日以前の日付である必要があります。</p>
<p><b>質疑6</b> (質疑受領日:令和元年7月8日) 入札書と入札内訳書を内封筒に封入する 際、封印方法に指定はございますか。</p>	<p><b>回答6</b> (回答掲載日:令和元年7月12日) 封緘時の押印の指定はありません。</p>
<p><b>質疑7</b> (質疑受領日:令和元年7月8日) 入札金額の積算に伴う端数処理について 公告(5)②③に、基本料金分合計額及び電 力量料金分合計額については、1円未満の端 数がある場合は、1円未満の端数も含めて算定 する、と記載があります。 仮に弊社が落札した場合、弊社要綱に沿っ て、下記を適用することになりますが、ご了承 いただけますか。 「基本料金および電力量料金の各単価に は、消費税を含むものとし、各月の基本料金お よび電力量料金の各小計においては、小数点 以下第2位まで保持し、円未満の端数処理は 行なわない。」</p>	<p><b>回答7</b> (回答掲載日:令和元年7月12日) 契約に際し、協議には応じます。</p>
<p><b>質疑8</b> (質疑受領日:令和元年7月8日) 仮に弊社が落札した場合、訪問の検針となり ますがよろしいですか。 検針日については、弊社の電気契約要綱に て、「お客さまの属する検針区域に応じて定め た毎月一定の日」と定めております。弊社が落 札した場合、毎月1日以外の日に検針日の変 更は可能ですか。</p>	<p><b>回答8</b> (回答掲載日:令和元年7月12日) 訪問検針は、可能です。 契約書(案)第9条に示しているとおり、検針日 は、使用者、供給者協議のうえ定めるものと してあります。</p>
<p><b>質疑9</b> (質疑受領日:令和元年7月9日) 各施設について、自家発補給電力の契約は ありますか。また、ある場合は契約電力(kw) を教えてください。</p>	<p><b>回答9</b> (回答掲載日:令和元年7月12日) 「自家発補給電力」の契約がある施設はあり ません。</p>
<p><b>質疑10</b> (質疑受領日:令和元年7月9日) 入札額の算定時の力率について、力率10 0%で算定してよろしいでしょうか(力率割引を い。</p>	<p><b>回答10</b> (回答掲載日:令和元年7月12日) 本案件について、力率100%で算定してくだ さい。</p>

質 疑 事 項	回 答
考慮する)	
<p>質疑 11 (質疑受領日: 令和元年7月9日) 入札書に記載する日付は作成日でよろしいでしょうか。</p>	<p>回答 11 (回答掲載日: 令和元年7月 12 日) 回答5に同じです。</p>
<p>質疑 12 (質疑受領日: 令和元年7月9日) 請求について、①供給施設毎に請求書を発行することはございますか。②また、弊社では供給施設内にご入居されている企業様に対して個別に請求書を発行する事が出来ません。ご了承いただけますか？</p>	<p>回答 12 (回答掲載日: 令和元年7月 12 日) ①公告12(2)にある区分に分けて、電気料金請求書等を当市へ送付してください。 ②よろしいです。</p>
<p>質疑 13 (質疑受領日: 令和元年7月 18 日) 契約期間中に建替や増築、トランス増量、受変電設備および引き込み位置の移設・変更等、電力の契約に影響するような工事予定がある場合、対象施設と工事内容を教えてください。</p>	<p>回答 13 (回答掲載日: 令和元年7月 23 日) 契約期間中、質疑内容のような工事等の予定はありません。</p>
<p>質疑 14 (質疑受領日: 令和元年7月 18 日) 一般送配電事業者が値上げの際、契約単価見直し協議に応じて頂けますか。</p>	<p>回答 14 (回答掲載日: 令和元年7月 23 日) 協議に応じます。</p>
<p>質疑 15 (質疑受領日: 令和元年7月 18 日) 現在の供給者を教えてください。</p>	<p>回答 15 (回答掲載日: 令和元年7月 23 日) 本件は株式会社パネルと電力供給の契約を締結しております。</p>
<p>質疑 16 (質疑受領日: 令和元年7月 18 日) 請求書の速報版に関して、請求金額が確定次第ご指定のメールアドレスに金額確定通知を行い、弊社ホームページ上からログインして請求金額をご確認いただく(書面の請求書は別途郵送)という方法でご了承いただけますか。</p>	<p>回答 16 (回答掲載日: 令和元年7月 23 日) 落札者には、請求時に請求書の速報版を電子メールによりお送りいただくことをお願いしております。落札者と、協議します。</p>
<p>質疑 17 (質疑受領日: 令和元年7月 18 日) (権利義務の譲渡等)以下条文を追加いただくことは可能でしょうか。『若しくは、信用保証協会又は中小企業信用保険法施行令(昭和25年政令第350号)第1条の4に規定する金融機関に対して売掛債権を譲渡する場合はこの限りではない。』</p>	<p>回答 19 (回答掲載日: 令和元年7月 23 日) 契約書の内容については落札者と協議しますが、質疑に関する条文追加は想定していません。</p>
<p>質疑 18 (質疑受領日: 令和元年7月 18 日) (計量日)以下条文を追加頂くことは可能でしょうか。『計量は毎月1日午前0:00に行う。』</p>	<p>回答 18 (回答掲載日: 令和元年7月 23 日) 可能です。契約書の内容については落札者と協議します。</p>

〒727-8501 広島県庄原市中本町一丁目 10 番 1 号  
庄原市役所 総務部 管財課 契約係